

ドライウォールII

●対象製品 DW1〇〇〇〇〇R(L)、DW2〇〇R(L)

Ver. 1

DW2-S

この度は本商品をお買い上げいただきありがとうございます。末永くご愛用いただくために、この「施工要領書」をよくお読みいただき正しい施工をお願いします。なお、商品到着後は、すみやかに検品をお願いいたします。本体に傷、付属品の不備などがございましたら、商品到着後10日以内にご連絡ください。

⚠ 施工上のご注意

- 指定の部品及びオプション品以外は使用しないでください。
- 商品に傷をつけないようご注意ください。
- 商品の施工については必ず施工要領書に従って下さい。
- 製品の水平・垂直に注意して施工を行って下さい。
- 基礎は当社指示寸法以上にして下さい。
- コンクリートモルタルの養生期間は十分(4日以上)とり、養生期間中は重い物を乗せたり、振動させたりしないよう注意してください。
- アルミ部材の表面に付着したコンクリート、モルタル等の汚れは速やかに取り除いてください。
- 柱などを立ててからコンクリート詰めをしてください。コンクリートを入れた後に柱を立てますと、柱内部に水がたまり凍結破壊の原因となります。
- 施工後、ボルト及びねじ類にゆるみやガタつき、その他使用上危険な箇所等が、無い点検して下さい。
- 作業終了後の商品にキズ、ヘコミ等が無い点確認してください。

No.	同梱部品	数量
1	本体	1
2	六角ナット (M4) (表札取付け用)	2
	六角ナット (M6) (表札取付け用)	2
	ホーローセット (M4×30) (表札取付け用)	2
	寸切ボルト (M6×50) (表札取付け用)	2
3	トラス小ねじ (M4×10) (インターホン取付け用)	2
	六角ナット (M4) (インターホン取付け用)	2

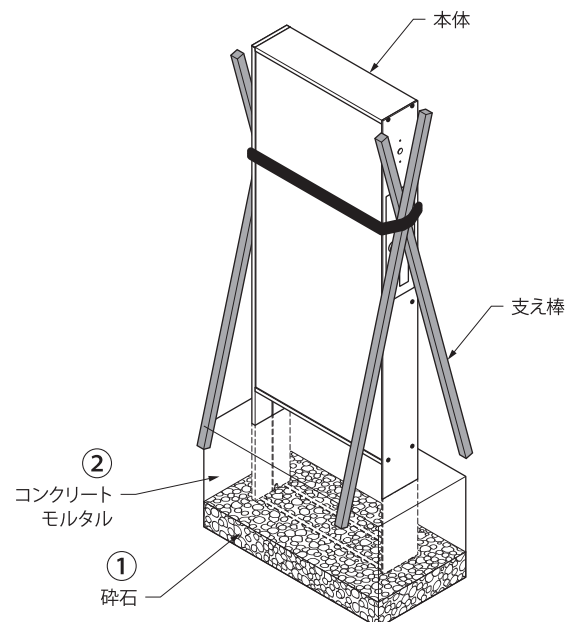
※開梱時に種類と数量を確認してください。
 ※商品に破損や異常が無い点確認してください。

■本体の固定

- ①基礎穴を掘り、水たまり防止のための砕石を敷いてください。
- ②本体をコンクリート・モルタルで固定します。

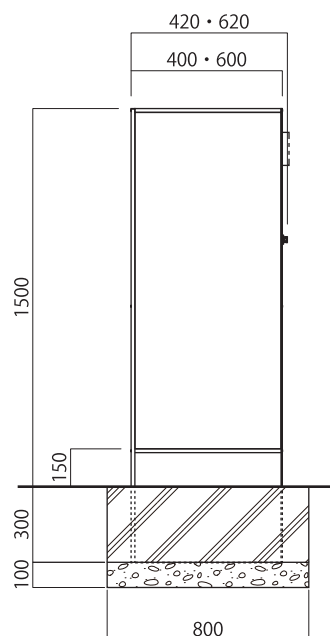
⚠ ご注意

- 本体を傷つけないよう養生した後、支え棒で自立させ、垂直・水平を確認してからコンクリートで打ってください。

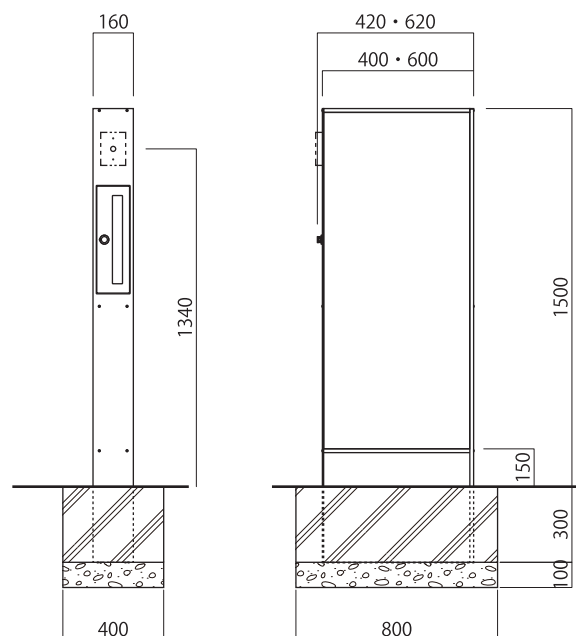


■基本寸法図 type1

●左勝手

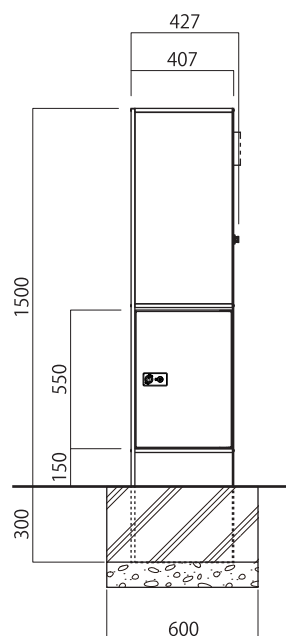


●右勝手

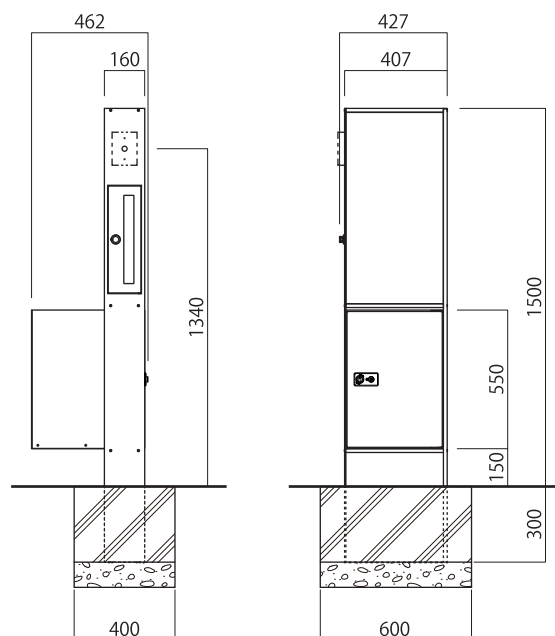


■基本寸法図 type2

●左勝手



●右勝手

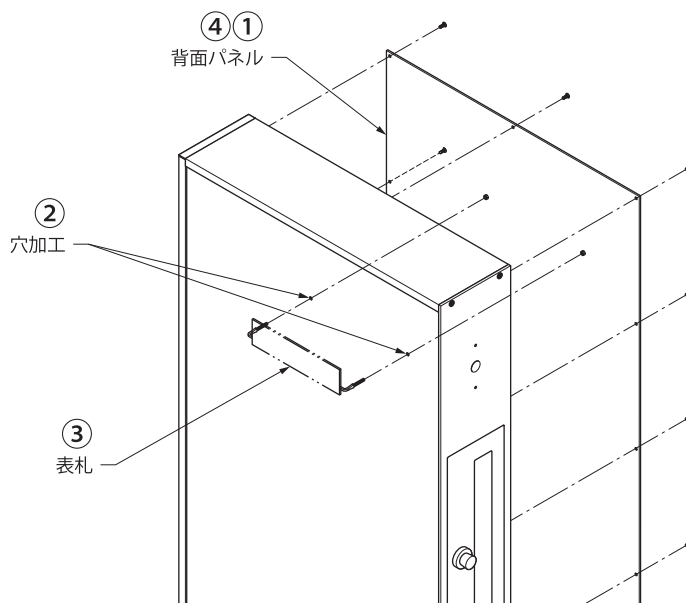


■表札の取付

- ①背面パネルを取り外してください。
- ②表札の取付位置を決め、本体パネルに電動ドリル等で穴(サイズは製品の施工要領書参照)を開けてください。
- ③本体パネルに表札を差し込み、付属の六角ナット(M4 or M6)で固定してください。
- ④背面パネルを取付けてください。

⚠️ ご注意

- 表札を固定する六角ナットを強く締めすぎるとパネルが変形するおそれがありますので注意してください。



■インターホンの取付

- ①背面パネルを取り外してください。
- ②インターホン取付枠(別途手配・インターホン子機に同梱)を本体にトラス小ねじ(M4×10)2本と六角ナット(M4)2個で固定します。
- ③インターホン配線コード(※工場取付)をインターホン子機(※別途手配)に結線します。
- ④動作確認後、インターホン子機をインターホン子機付属のねじでインターホン取付枠に固定します。
- ⑤背面パネルを取付けてください。

⚠️ ご注意

- 結線後、必ず絶縁処理を施してください。
- 本体にホース等で直接水をかけないでください。インターホンの故障の原因となります。
- インターホンは各社製品に概ね対応可能な設計になっております。ご確認の際は製品寸法・開口・取付けピッチを参考にしてください。カメラレンズ、マイク、スピーカーを妨げないようにご注意ください。
- 子機の機種によって取付けできない場合があります。

